

Express5800 シリーズ
予期せぬシャットダウン事象について

日頃より、弊社 Express5800 シリーズをご愛用いただき、厚く御礼申し上げます。

以下に記す対象機種、構成において、非常に稀ではありますが、予期せぬシャットダウン事象が発生する可能性があることが判明しました。事象の回避のため、下記の対策を実施いただきたく、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

－ 記 －

1. 対象機種、構成

- ・Express5800/R120h-1E(3rd-Gen)、R120h-2E(3rd-Gen)
- ・2CPU 搭載構成

2. 発生事象

サーバの稼働中において、稀に予期せぬシャットダウンが発生しフロントパネルの全 LED が点滅する場合があります。

3. 原因

CPU 自身の持つ省電力機能により省電力モードへの遷移や復帰が短時間で繰り返し発生した際、瞬間的な電力変動によりマザーボード上の CPU 保護機能が作動する場合がありますことが判明しました。

4. 対策

省電力設定を無効にすることにより、省電力モードへの遷移/復帰を停止し事象の発生を抑止します。

大変恐れ入りますが、次項に記す省電力設定を変更いただきたく、ご理解の程お願い申し上げます。

この変更により CPU 負荷が非常に低い時の消費電力が数%増えることがありますが、OS 等への動作上の影響はありません。

5. 省電力設定の変更手順

下記の手順でシステムユーティリティ内の設定を変更します。

手順① 電源ボタン押下あるいは装置を再起動させてください。

手順② POST 起動中に「F9」キーを押下しシステムユーティリティを起動します。

手順③ System Configuration に入ります。

手順④ BIOS/Platform Configuration(RBSU)に入ります。

手順⑤ Workload Profile を「Custom」に変更します。

手順⑥ Power and Performance Option に入ります。

手順⑦ Minimum Processor Idle Power Core C-State を「No C-States」に変更します。

手順⑧ Minimum Processor Idle Power Package C-State を「No Package State」に変更します。

手順⑨ F12 キー(F12: Save and Exit)を押下して設定を保存し、装置を再起動させてください。

今後ともシステムの安定稼働、品質安定に関係部門が一丸となって取り組んでまいりますので、何卒ご理解とご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

－ 以上 －